

NMSH Topics 19

VOL.

July 2018

今月の

院長のイチオシ

【麻酔科・ペインクリニック
緩和ケア科】

最適な麻酔を提供し

術後速やかな回復を促進

疼痛治療で生活の質改善も

手術麻酔・集中治療・疼痛治療の 3本柱で安全と安心を提供する

麻酔科・ペインクリニックは、手術麻酔・集中治療・疼痛治療を担当する診療科です。そして、生命に関わる急変時、救命救急科・心臓血管集中治療科と協力して対応するメディカルエマージェンシーチームの一員として、院内に「安全と安心」を提供する診療科でもあります。平成29年1月～12月に当院で11158名の患者さんが手術を受け、うち7824名が当科麻酔依頼手術でした。内鏡視下手術・ロボット支援手術・ハイブリッド手術などの新しい術式への対応も含め、患者さんの全身状態・術式・手術部位に応じた最適な麻酔法を選択し、術中管理を行っています。

集中治療室では、術後の患者さん、呼吸不全・敗血症

の患者さんの全身管理を行っています。手術室で培われたきめ細かな患者ケアの姿勢を大切に、手術を担当する各科主治医、看護師、臨床工学技士たちとともにチーム医療を推進。患者さんの早期回復に努めます。

ペインクリニック外来では、急性・慢性疼痛の治療を行っています。患者数が多いのは、帯状疱疹、帯状疱疹後神経痛、脊椎疾患。鎮痛薬内服と神経ブロック療法を組み合わせ、疼痛の軽減を図っています。多くの疼痛は早期に治療を開始するほど効果が高まりますので、診断をつけた時点で当科へご紹介ください。

緩和ケア科は主治医と連携し、多職種からなる緩和ケアチームを構成し、外来・入院を問わず、がん患者さんの疼痛・苦痛を和らげる治療を行っています。疼痛治療に関して、関連診療科と連携して診断・治療を行うことも可能ですので、遠慮なくご相談いただきたいと思います。



チーム医療を大切に、患者、看護師、医師らが多角的な視点を持って治療にあたる



超音波ガイド下末梢神経ブロックなどで、痛みや不安を感じさせない治療をめざす